



「毎日感動，新たな自分に出会うチャレンジの夏！」

1学期最後の日を迎えました。生徒の皆さんの「礼節」「勉学」「錬磨」「勤労」の4つの種子はどれくらい育ったのでしょうか。

1年生は、中学校生活に慣れることに必死だったと思いますが、教科担任制の授業にも慣れ、心尽清掃もてきぱきとこなせるようになりまし。2年生は、1つ学年が進み、上級生になった自覚と意欲をもって日々の学校生活を過ごし、大きな成長を感じさせてくれました。3年生は、最上級生となり、授業の様子や、一つ一つの行事、生徒会活動、部活動での大会の様子を見ても、全力投球で、充実した日々を送っている様子に頼もしさを感じています。



さて、いよいよ待ちに待った夏休みがやってきます。生徒の皆さんに充実した夏休みを過ごしてほしいという願いをこめて「毎日感動、新たな自分に出会うチャレンジの夏！」というキャッチフレーズを掲げました。人、もの、ことに進んでかかわり、いろいろなことにチャレンジすることで、自分はこういうことが好きだったんだ、自分にはこんなよさや力があつたのかなど、自分の可能性を発見してほしいのです。一学期に育ててきた、「礼節」「勉学」「錬磨」「勤労」の4つの種子を、ダイナミックな時間と空間の中でさらに大きく、大きく育ててほしいと思います。

そのために大切なのは「自分で決める、そして決めたことを実行すること」です。いつもは、決まった時間に登校し、時間割に則って学習を進め、ほぼ決まった時間に下校します。夏休みは、いつもより時間の制約がなくなります。だからこそ、言われてやるのではなく、自分で計画を立てて進んで行動してほしいのです。自分で決めたことは、途中で投げ出したりせずにしっかりやりとげる。人間は誰でも安易な方向に流されやすく、ボーッとしていると40日の夏休みもあっという間に過ぎてしまいます。ついつい、いろいろな誘惑にのってしまいそうなこともあります。そういう弱い自分に、「しっかりしろ」と呼びかけるもう一人の自分を育ててほしいのです。そんな、正しい道へと導くもう一人の自分はきっと皆さんの中にいます。それぞれの種子で育ててほしいことをあげます。

「礼節」：気持ちのよい挨拶を家庭や地域でも実践。友達との真の友情を深めるとともに、家族にも、感謝の気持ちを言葉や行動にあらわそう。

「勉学」：学校から与えられた夏休みの課題をなるべく早く片付けて、自分の「おもしろそうだな」「不思議だなと思うこと」など好奇心旺盛に、問いをもって粘り強く研究しよう。机に向かってするだけが学びではない。自然の中で、体験活動を通して五感で学ぼう。土や水に触れて元気に学ぼう。

「錬磨」：ラジオ体操へ参加するなど、時間をみつけて継続して体を鍛える。
また、虫歯の治療など病院に行つて体の不調なところを治療しよう。

「勤労」：掃除、洗濯、料理など、自分でできることは自分で行い、家族の一員としての役割を果たそう。

また、地域での清掃活動やボランティア活動なども機会があつたら進んで参加しよう。

夏休み期間中の主な行事

- 7月22日（木）第55回「夏の祭典」（吹奏楽部出場）
7月22日（木）第22回県中学校演劇フェスティバル（演劇部出場）
7月24日（土）～7月30日（金）県中学校総合体育大会（野球部、剣道部、女子バスケットボール部、男子ソフトテニス部、女子ソフトテニス部、陸上部、水泳、硬式テニス、新体操）
7月26日（月）～8月10日（火）3年生三者面談（※学級によって日程が異なる場合があります。）
7月28日（水）中学校生徒弁論大会（3年芝崎葉音さん出場）
7月30日（金）第66回鹿児島県吹奏楽コンクール（吹奏楽部出場）
8月20日（金）出校日
8月22日（日）6:30～8:30 PTAボランティア作業

8月13～15日、学校閉庁を実施します

今年も、8月13日～15日は、鹿児島市教育委員会では、鹿児島市立のすべての小・中・高等学校において学校閉庁を実施します。目的は、学校閉庁を実施することにより、学校職員の計画的な休暇取得等を促進し、学校職員の健康の保持・増進、心身のリフレッシュを図るということです。この3日間は、生徒の登校及び部活動並びに事務室業務等は行いません。また、学校施設等の開放も停止します。御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

エネルギーに関する講話を実施しました。（2年生）

7月7日（水）に、工学博士の中岡 章さんを講師としてお招きし、2年生を対象に「これからのエネルギー 現状と課題」という演題で講話をしていただきました。これから世界の人口がどんどん増えていくと、空気や水、食料、エネルギー資源はどうなるのか。SDGs（持続可能な開発目標）の話もされながら、限りある資源をどのように使っていくか。また、エネルギーを使えば排出されるCO₂をどうするのかについて考えました。意外だったのは、家庭で消費するエネルギーを100とすると、暖房や給湯が50%以上を占め、冷房はわずか3%しかないとのこと。実際に白熱電球、蛍光灯、LEDで、どのくらいのエネルギーを使うかを確かめる実験や各自の筆箱の中身を作るのにどれだけのエネルギーが使われているかを計算する活動にも取り組み、「私たちがまずできること」について教えていただきました。家庭で早速実践してほしいと思います。



私たちがまずできること

- **使うエネルギーを節約する。**
スイッチをこまめに切って、電気やガスの消費量を減らす努力をする。
- **省エネ製品を購入して使う。**
省エネ家電、電球型蛍光灯などに切り替える。
- **不要なもの、余分なものは買わない。**
必要なものを必要なだけ買う。消費切れにならないように。
- **買ったものを大事に一生懸命使う。**
服や道具を買ったら、とことん使いきる。

性に関する学習を実施しました。（3年生）

7月8日（木）に、思春期保健相談士の山崎真子さんを講師に招き、「ライフサイクルをみずえた生と性健康教育『性感染症について』～自分を大切にすること～」という題でお話をいただきました。山崎さんのお話は、まず自分の人生をどう歩むかというところから始まり、性感染症が増えていること、低年齢化していることから性感染症について詳しく説明されました。また、あらかじめ生徒から出された質問にも丁寧に答えてくださいました。これからも正しく理解して、お互いの体や命を大切にしてほしいと思います。

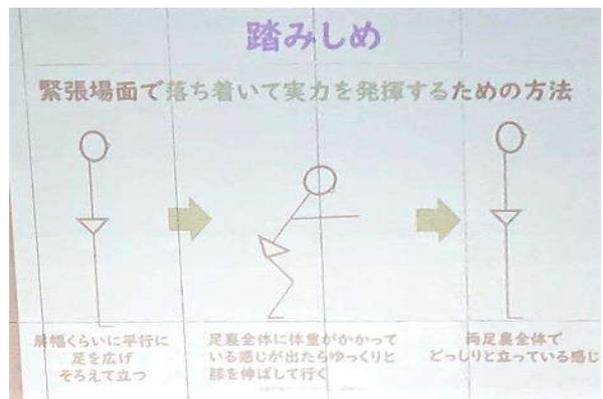
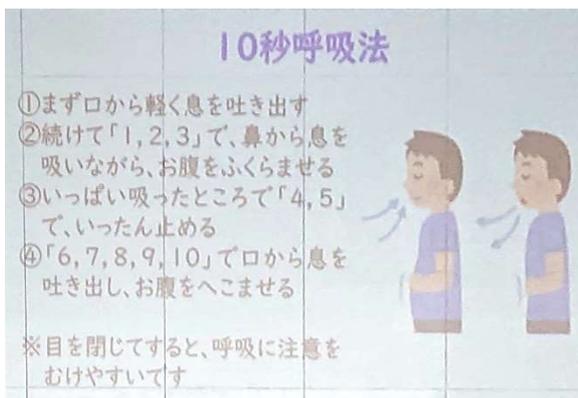
なかなか親子でも話しにくいテーマですが、どのような話だったか聞きながら、お子さんと話してみてください。



ストレスマネジメントで心の健康を保とう。（3年生）



7月10日（土）に、3年生を対象にストレスマネジメント教室を実施しました。講師の臨床心理士である中尾誠一さんの柔らかな語り口により、ストレスとは何か、ストレスがある程度ないと試合や試験など大事な時に力が出し切れないこと、ストレスとどう向き合うかななどの説明がありました。そのあと実際にどうやってストレスをコントロールするか実技を伴って研修しました。今後、受験勉強や高校入試などストレスを感じる場面が増えますが、今日学んだことを生かしてください。



交通安全教室を実施しました。（1年生～3年生）

7月14日（水）に、各学年ごとに交通安全教室を実施しました。中央警察署交通課の井川さんに、最近の交通事故の状況や自転車に乗る際に注意することを中心にお話をいただきました。途中、普段自転車に乗っている人に手を挙げさせましたが、その少ないことにちょっと驚きました。坂が多い吉野東校区だからですかね。今年度、本校で自転車による被害事故もあったことから、今日の話、今後の交通安全に生かし、自分の身は自分で守ってほしいと思います。

